



新潟市報道資料
令和8年6月18日

報道各位

新潟市都市政策部

真鶴出版代表・川口瞬氏が登壇！

「リノベーションスクール@新潟市」第2回事前講演会を開催

新潟市が推進するリノベーションまちづくりの一環で「第3回リノベーションスクール@新潟市」を開催します。この度、開催に先立ちまちづくりの第一線で活躍する実践者（講師）による事前講演会を開催します。

つきましては、広報活動にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

■第2回事前講演会（詳細は別紙参照）

- ・ 日 時：令和8年8月4日(火) 19:00～21:00（受付 18:30～）
- ・ 会 場：旧第四銀行住吉町支店（みなとぴあ向い） | 新潟市中央区柳島町 2-10
- ・ 講 師：川口瞬 | 真鶴出版代表
青木純 | 株式会社まめくらし 代表取締役
- ・ 講演内容：日常を編集する-泊まれる出版社・真鶴出版の暮らしの編み方
- ・ 参 加：参加費無料、事前申込（市 HP の参加申込フォームから申込できます）
- ・ 定 員：100 名程度

※リノベーションスクール本番は、10/2（金）～10/4（日）の3日間で開催予定。



川口瞬さん



青木純さん



昨年度の開催状況

※リノベーションまちづくり：遊休空間等の既存資源を活用し、補助金に依存せずそのまちならではの事業（コンテンツ）創出を連鎖させ、シビックプライドの醸成やエリアの価値向上及び複合的な地域課題の解決を図る、民間主導の公民連携まちづくりの新たな取り組みです。

【問い合わせ】

新潟市都市政策部 担当：稲葉・福村

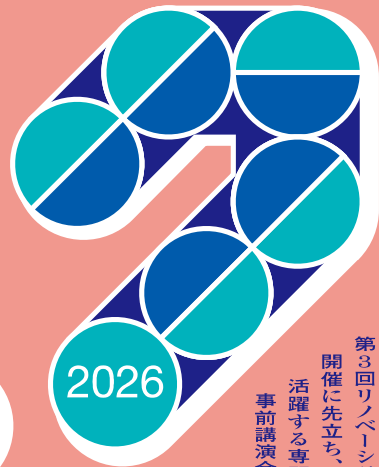
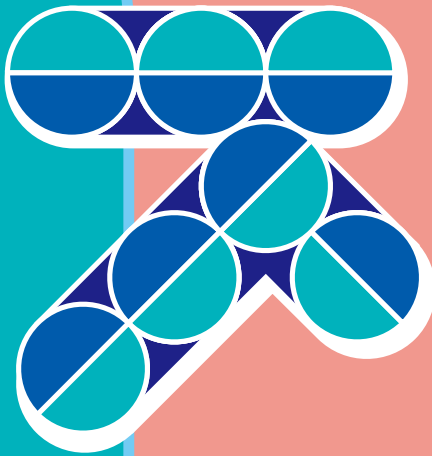
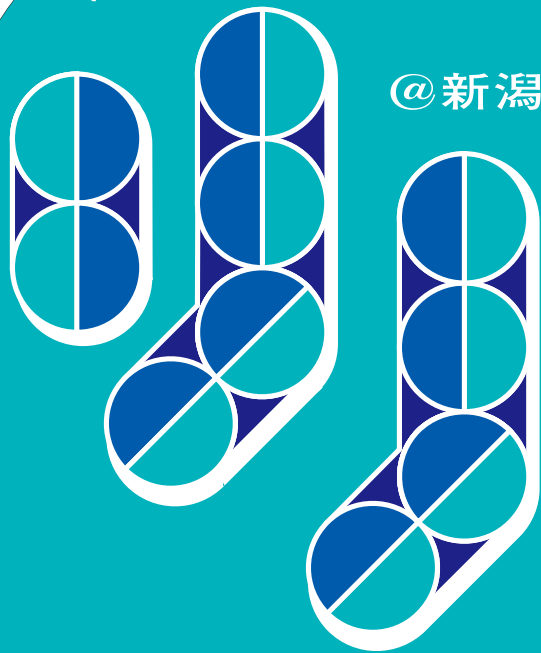
電 話：025-226-2696（直通）

メール：niigata2km@city.niigata.lg.jp

第3回リノベーションスクール

@新潟市

古くて新しい。
このまちではじめて。



第3回リノベーションスクール@新潟市の開催に先立ち、まちづくりの第一線で活躍する専門家(講師)による事前講演会を開催します。

第1回
事前講演会

●教育者 ●デザイナー ●ミニシニア

講師

吉田田タカシ

スクールマスター

青木純

●株式会社まめくらし 代表取締役

吉田田タカシのたのしい革命!!
づくるを通していきるを学ぶ
地域づくり

第2回
事前講演会

●真鶴出版代表

講師

川口瞬

スクールマスター

青木純

●株式会社まめくらし 代表取締役

日常を編集する
「泊まれる出版社・真鶴出版の暮らしの編み方」

5月12日(火) 19:00~21:00
(受付18:30~)

旧第四銀行住吉町支店 (みなとびあ向かい)
新潟市中央区柳島町2-10

8月4日(火) 19:00~21:00
(受付18:30~)

旧第四銀行住吉町支店 (みなとびあ向かい)
新潟市中央区柳島町2-10

事前
申込制
参加費
無料

お申し込み募集中!!

事前講演会 1・2 共通

- 申込 裏面の事前申込フォームからお申込みください
- 定員 各回100名程度
- 主催 新潟市
- 企画運営 株式会社リノベリング
- 検索 第3回リノベーションスクール 新潟市

スクール本番は5月12日から受講生募集開始予定!

スクールマスター
青木純



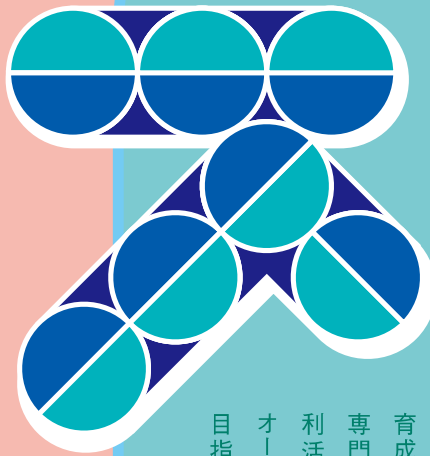
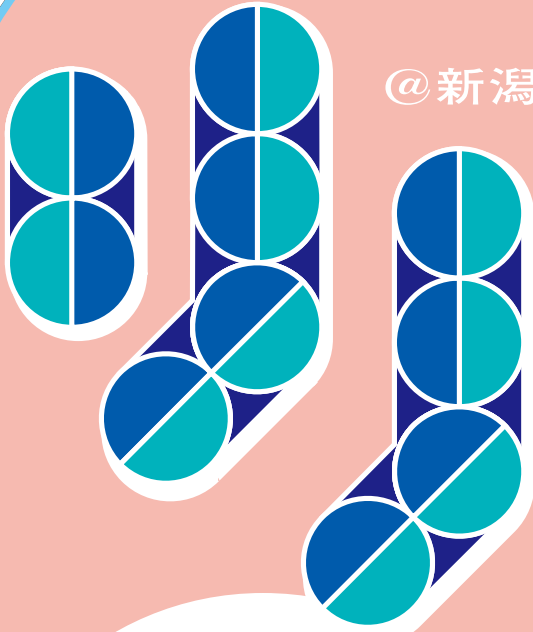
RENOVATION
SCHOOL
リノベリングスクール



第3回リノベーションスクール

@新潟市

古くて新しい、
このまちではじめて。



よしただ たかし 吉田田タカシ

教育者、デザイナー、ミュージシャン。兵庫県出身。二児の父。1998年、大阪芸術大学在学中にクリエイティブスクール「アトリエ e.f.t.」を開校。2020年、放課後等デイサービス「bamboo」を併設。2021年、「まほうの다가しや チロル堂」を設立し、その独自の仕組みが2022年グッドデザイン大賞（内閣総理大臣賞）を受賞。2022年には「トーキョーコーヒー」を立ち上げ、全国約400拠点へと展開。大阪府人権教育夏季研究会、日本PTA全国研究大会などで多数講演。2023年グッドデザインニューホープアワード審査員。クリエイティブディレクターとしての活動に加え、学生時代よりバンド「DOBERMAN」のボーカルとしても活動し、フジロックフェスティバルなどに出演。木梨憲武との共作シングル「ホネまでヨロシク」をリリース。多可町立多可中学校校歌の作詞を手がける。2026年、立命館大学アート・デザイン学部客員教授。著書に『「いきたくない」もわるくない?』。

かわぐち しゅん 川口 瞬

真鶴出版代表。雑誌『日常』編集長。一般社団法人日本まちやど協会理事。1987年山口県生まれ。2015年より神奈川県真鶴町に移住。「泊まれる出版社」をコンセプトに真鶴出版を立ち上げ出版を担当。地域の情報を発信する出版物を手がける。『LOCAL REPUBLIC AWARD 2019』最優秀賞。

あおき じゅん 青木 純

1975年東京都生まれ。コミュニティが価値を生む賃貸文化のバイオニア。「青豆ハウス」(2014年)や「高円寺アパートメント」(2017年)では住人と共に共同住宅を運営、主宰する「大家の学校」(2016年)で愛ある大家を育成する。生まれ育った豊島区を起点に都電荒川線沿線に飲食店「都電テーブル」(2015年)を展開、「南池袋公園」(2016年)や池袋東口グリーン大通りを舞台にした「IKEBUKURO LIVING LOOP」(2017年)では地元企業と共創して官民連携事業に取り組み、グッドデザイン賞2024で地域社会デザインのグッドフォーカス賞(日本商工会議所会頭賞)受賞。著書に『パブリックライフー人とまちが育つ共同住宅・飲食店・公園・ストリート』(馬場末織共著)。日本全国で人と空間の関係を編集してパブリックライフを創造している。

空き家や空き店舗などの遊休不動産を新しい方法で活用・再生し、地域の課題を解決していく「リノベーションまちづくり」の担い手を育成するための実践的な講座です。スクール(3日間)では、受講生が専門家とチームを組み、古町エリアの空き店舗や公共空間を対象に利活用案と事業計画を作成、不動産オーナーに提案し、事業の具体化を目指します。

リノベーションスクール@新潟市とは

新潟市では、にいがた2km内の「古町エリア」を舞台に、まちの資源を活用した地域再生を推進するため、10月2日(金)〜4日(日)の3日間「リノベーションスクール@新潟市」を開催します。
※リノベーションスクールの受講申込受付は5月12日スタート予定。

リノベーションまちづくり@新潟市
Instagramで情報発信中!



<https://www.instagram.com/renovation.niigata/>



●事前申込制(先着) ●切:第1回 5月10日(日)、第2回 8月2日(日)
●お問合せ先 ●新潟市都市政策部 ●Mail:niigata2km@city.niigata.lg.jp